

平成22年

広報とび

3

No. 487

**節分といえは…
かわいい鬼のあめ拾い!?**

2月3日の節分の日にちなん保育園で豆まきが行われました。
毎年行われている園児たちに人気の催しのひとつです。
豆まきといっても、園児がかわいい鬼に扮してあめを拾うもので、それぞれ
手作りのお面をかぶって一生懸命あめを追いかけました。
最後には仲良くあめを分け合って、保育園の中は笑い声いっぱいでした。



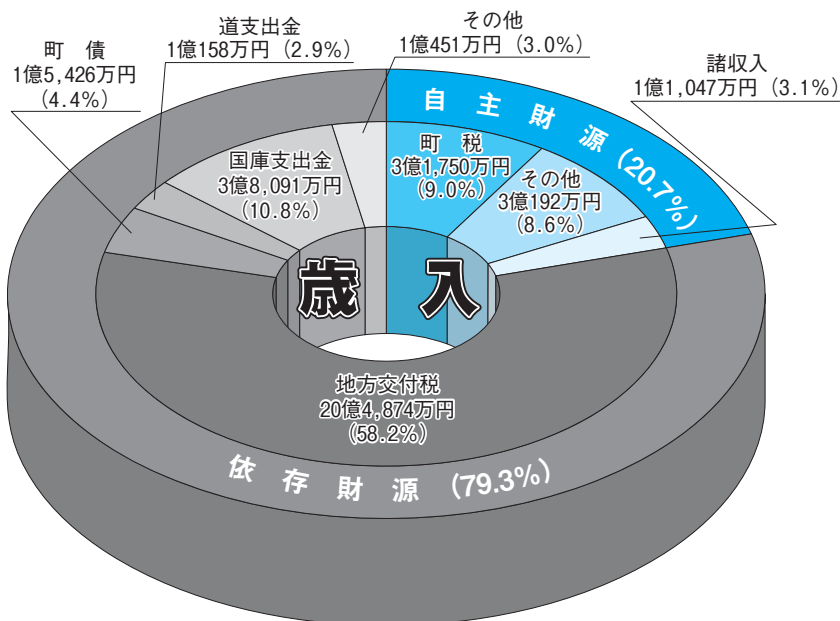
決算報告

昨年十二月に開かれた定例町議会において、平成二十年年度支部町各会計歳入歳出決算が承認されました。

町民の皆さんが納めた税金や国や道からの補助金は、私たちの生活をより良くするためにさまざまな形で使われています。

これらがどのくらい納められ、どのように使われたか、一般会計を中心にお知らせします。

歳入総額 35億1,989万円



歳入

平成二十年年度一般会計では、歳入が三十五億一千九百八十九万円（前年度比七・九%増）、歳出が三十三億二千六百五十八万円（同四・八%増）、差し引き一億九千三百三十一万円、実質収支も九千八百四十二万円の黒字決算となりました。

歳出

の五十八・二%を占めています。

町債

町債は、皆さんが利用する公共施設などの整備に充てられる、国や銀行などから借り入れる資金のことで、歳入全体の四・四%、一億五千四百二十六万円を借り入れました。

町税

皆さんから納めていただいた町税は三億一千七百五十万円（前年度比〇・九%減）で、歳入全体の九・〇%を占めています。

地方交付税交付金

地方交付税は、行政運営を行うのに必要な経費に比べ、税収が少ない地方公共団体に対して国が交付するもので、平成二十年度は、二十億四千八百七十四万円（前年度比六・五%増）と歳入の中で最も大きく全体

歳出トップは総務費で、六億二千九百五十一万円と全体の十八・九%を占め、続いて公債費が、六億一千七百二十五万円となっています。次に民生費、土木費、農林水産業費、衛生費、教育費と続き、各種基金の積み立てや福祉対策、農・漁業の振興、公共施設の整備などに使われました。

各会計別決算額

区分	歳入	歳出	差額
国民健康保険事業特別会計	6億2,649万円	5億3,199万円	9,450万円
老人保健特別会計	9,508万円	9,046万円	462万円
後期高齢者医療特別会計	4,426万円	4,405万円	21万円
介護保険特別会計	7億1,523万円	6億7,623万円	3,884万円
簡易水道事業特別会計	1億4,391万円	1億4,169万円	222万円
公共下水道事業特別会計	2億6,970万円	2億5,749万円	1,221万円
漁業集落排水事業特別会計	3,833万円	3,579万円	254万円
国民健康保険病院事業会計	4億7,588万円	4億9,613万円	△2,025万円
計	24億888万円	22億7,399万円	1億3,489万円

町税の収納状況

町民税	1億7,107万円
固定資産税	1億555万円
軽自動車税	701万円
町たばこ税	3,251万円
入湯税	136万円
計	3億1,750万円

町民の負担と使われたお金

(平成21年3月31日現在の人口・世帯数で割ったもの)

一人当たり(4,586人)

負担した税金

6万9,000円

使われたお金

72万5,000円

一世帯当たり(2,016世帯)

負担した税金

15万7,000円

使われたお金

165万円

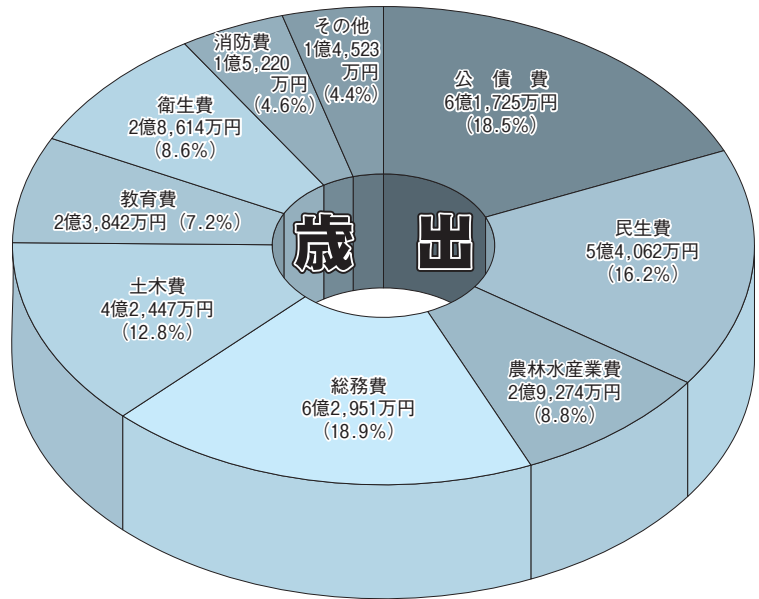
●町有財産の状況 (平成21年3月31日)

土地	2,059,794㎡
建物	69,128㎡
山林	11,056,441㎡
証券その他権利	2億8,105万円
車	26台
基金等	31億6,464万円

●町債の現在高 (平成21年3月31日)

一般会計	44億2,370万円
特別会計	23億9,710万円

歳出総額 33億2,658万円



決算に見る主な内容 (一般会計)

議会費

議会広報の発行 22万円

総務費

広報おとべの発行 118万円
 各種基金積立金 9,143万円
 公有財産の維持管理 3,363万円
 自治振興対策 1,021万円
 定額給付金給付事業 5,827万円
 地域活性化・生活対策臨時交付金事業 4,659万円
 戸籍・住民票等の発行 2,065万円

民生費

老人在宅福祉対策 493万円
 老人福祉施設措置 3,823万円
 障害者自立支援対策 7,047万円
 障害者在宅福祉対策 1,112万円
 乳幼児医療給付 308万円
 児童手当の支給 2,709万円
 常設保育園運営費 7,716万円

衛生費

南部檜山衛生処理組合分担金 8,140万円
 各種検診・相談・予防接種 1,007万円
 おとべ温泉いこいの湯運営費 1,974万円

労働費

季節労働者援護対策 832万円

農林水産業費

農業生産体制の整備 1,036万円
 農業基盤の整備 1億1,377万円
 町有林の造林及び保育事業 1,864万円
 季節労働者緊急雇用事業 678万円
 漁港及び船揚場の維持管理 141万円
 サクラマス種苗センター運営費 3,086万円

商工費

商工業の振興 1,980万円
 観光振興事業 360万円
 公園等いこいの場の管理 2,229万円
 温泉供給施設の維持 1,121万円

土木費

町道の維持管理 3,141万円
 町営住宅の維持管理 2,172万円
 町営住宅の建替整備 6,937万円
 街なみ環境整備事業 8,390万円

消防費

檜山広域行政組合負担金 1億4,931万円

教育費

英語指導助手の招致 389万円
 校舎・施設設備の整備 870万円
 教材備品の整備 721万円
 スクールバスの運行 1,225万円
 健康づくり・体力づくりの推進 175万円
 学校給食費 3,695万円

栄浜小ふるさと発表会

一年間の学習体験を発表

栄浜小学校（後藤賢一校長・児童数二十人）で、ふるさと発表会が開催され、児童や保護者、地域の方など約五十人が参加しました。

ふるさと発表会は、児童が一年間に生活科と総合的な学習の時間に学び、体験した内容について、研究した成果や思いを発表するもので、三つのクラスがそれぞれのテーマについての学習の成果を披露しました。

一・二年生のクラスは「田んぼと畑」の学習内容について、野菜の栽培や、田植えから収穫祭までの稲作体験について発表。

三・四年生のクラスは、地元で取れる山菜について調べ、調理した体験を発表し、山菜が少なくなっている現状から、みんなで町をきれいにしようと呼びかけました。

また、五・六年生のクラスは乙部のニシン漁の歴史とア



イヌ文化について発表。土器などを調べ、アイヌ人と和人の生活の様子を紹介。アイヌ楽器の演奏やアイヌ紋様を切り抜いた色紙のプレゼントもあり、来場者たちは児童のしつかりとした発表に感心していました。

地域ぐるみで学校を楽しむ



明和小学校（宍戸了校長・児童数二十三人）でファミリー参観日が開催され、児童、保護者をはじめ、地域の方々やみさき保育園児ら約七十人が参加しました。

当日は、校内での擬似通貨を用意して、輪投げや金魚すくいなどが、本物の縁日の屋台さながらに催されました。また、高学年児童の模擬店では英語で接客するなど色々な工夫がされていました。ゲームで鳴り響く鐘の音や、

骨粗しょう症予防のために『骨コツ教室』を開催

腰痛や骨折の原因となる骨粗しょう症の予防を目的に、一月二十六日、ケアセンターにて『骨コツ教室』が開催されました。

参加者は、先ず国保病院にて骨密度測定を行った後、乙部町国保病院副院長の須藤医師の講義のほか、貯筋体操や、栄養士と保健師から日常生活上の予防ポイントについての

景品をもらった歓声がやまないほどの大盛況で、時間を延長するほどの盛り上がりでした。

ファミリー参観日が終了後は、明和小学校PTA（稲船洋介会長）と教育委員会の共催で家庭教育出前講座を開催しました。

講座では、映画を見た内容について、友情や協力する心について話し合い、感想交流会では活発に意見が交換されていました。

説明を受けました。

須藤医師からは、「自覚症状の有無に関わらず中年期以降の方は、一度病院を受診し、骨密度や背骨のレントゲン撮影、血液（骨マーカー）の検査をし、早期に骨粗しょう症を発見・治療につなげることが大切」とのお話がありました。

参加者からは「大変わかりやすかった。是非、今後の生活に生かしたい」との声がありました。



豆腐づくり体験を行いました

1月31日に子ども料理教室として『豆腐づくり体験』を実施しました。

講師は、千岱野地区で農家をされている林久美子さんと大川トシ子さんにお願いし、乙部産の豆を使用したおいしいお豆腐ができました。

【豆腐づくり工程】



すりつぶした豆を大きな鍋で煮て絞る機械に入れます。



十分絞って、おからと豆乳に分けます。



豆乳ににがりを加えます。



豆腐づくりの工程でできる、おからと豆乳を使った調理もしました。



型に流し込まない「ざる豆腐」も試食しました。



型に流し込み完成です。

おからを使った大好評レシピ

『おからハンバーグ』

◆材料（4人分）

- おから……………200g
- 合びき肉……………250g
- 塩……………小さじ1/2
- ニンジン……………50g
- 玉ねぎ……………1/2個
- 乾燥芽ひじき…大さじ1
- 卵……………1個

【調味料】

- 砂糖……………大さじ1/2
- 塩……………小さじ1/4
- 酒……………大さじ1
- だし汁……………大さじ2
- しょう油……………大さじ1
- こしょう……………少々

◆◆作り方◆◆

- ① 玉ねぎとニンジンをみじん切りにする
- ② フライパンにサラダ油を熱して、玉ねぎとニンジンを透き通るまで炒める。
- ③ 乾燥芽ひじきを加えてさっと混ぜたら、砂糖・塩・酒・だし汁・しょう油を加える。
- ④ おからを加え、中火でおからがほぐれ味が回るまで炒めてから、火を止めてさましておく。
- ⑤ ボウルに合びき肉を入れ、肉に塩小さじ1/2を加えてこねる。
- ⑥ 肉に卵を少しづつ入れ、そのたびによく混ぜる。
- ⑦ 肉に、④のおからとこしょうを加えて、全体が均一になるまで混ぜる。
- ⑧ 空気を抜いて好みの形に整え、中央をくぼませる。
- ⑨ フライパンを熱し、油を引いて焼く。
- ⑩ 最初は強火で両面に焼き色をつけ、その後弱火にしてからふたをする。
- ⑪ 中央を軽く押して、白または透明な肉汁が出たら焼き上がり。



わが家のアイドル

お父さん=

星山 真人さん

お母さん=

麻紀子さん

ぼくは

2歳2か月の男の子です

名前の由来=

尊敬する先生から「大」の字をもらってつけました。

両親の願い=

健康で、自分に負けない勇気のある子に育ててほしいです。



星山 ^{だいと} 大都 くん
(緑 町)



平野 ^{ゆうま} 佑真 くん
(姫 川)

お父さん=

平野 秀之さん

お母さん=

由香里さん

ぼくは

2歳1か月の男の子です

名前の由来=

候補の中から、字画を考えてつけました。

両親の願い=

心も体も健康に育ててほしいです。

こんにちは保健師です

叱り上手は子育て上手



❖はじめに

平成二〇年出生数が二〇人を割り乙部町においても少子化は深刻な状況ですが、うれしいことに平成二十一年の出生数は三〇人を超えました。今月は子育てを応援するお話です。

❖しつけの基本とは？

育児の目標は、社会人としてのマナーを身につけ、社会のルールを守るように育てることではないでしょうか？それにはしつけが大切です。最も基本的なしつけは「危険から身を守る」こと。道路から飛び出したら「危ない」と叱ります。「道路にごみを捨てない」「人の集まるレストランなどで騒いではいけない。」など公共のルールを教えることもしつけです。

❖叱るための前提条件

子どもは生まれながらにして、無条件に愛情を注ぐお母さん(時にはお父さん、おじいちゃん、おばあちゃん)が大好きです。この愛情に裏づけられた信頼関係があつて初めて子どもはお母さんのいうことをきくようになります。子どもはお母さんにほめてもらいたい、お母さんを喜ばせたいという気持ちでいっぱい、これがしつけを受け止めるエネルギーとなります。

❖叱るべきの態度

子どもの判断基準は良い悪いでは

なく、お母さんが喜ぶかおこるからです。決して笑いながら叱ってはいけません。また、叱った理由を明確に伝えます。暴力は絶対いけません。まずは言葉で注意し、きかない場合は体を抱きすくめ手足を押さえます。「〇〇したことはいけない。」と過ちや失敗を叱ります。

また、叱り方には一貫性が必要です。時と場所、人により叱ったり許したりでは子どもは混乱します。兄弟げんかは年齢や力の差がある子との遊び方を学ぶ良い機会です。解決は子どもに任せましょう。ただし、危険を伴う場合は、親がかかわります。

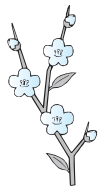
❖叱った後はスキンシップを

叱った後はスキンシップで子どもの不安を取り除きます。子どもを抱っこして叱った理由を伝え、叱られても自分は受け入れられていることを理解させます。

❖悩んだら相談する

子育てにはこれが正解というものはありません。失敗や悩みはつきものです。悩んだら親や友人に相談しましょう。

町では、ひよこサークル、すくすく広場など子育て支援事業(広報保健衛生カレンダーに掲載)で、保健師や保育士が子育てを応援していません。一度遊びに来てみませんか？



3月のカレンダー



日	曜	行 事	時 間	場 所		
1	月				〈ひよこサークル〉 対象／1歳6か月からのお子さんと親 内容／ひな祭り	
2	火					
3	水	ひよこサークル（ひな祭り）	午前10時～11時30分	生きがい交流センター	対象／7か月・9か月のお子さん	
4	木					
5	金					
6	土					
7	日	（休日当番医 勤医協江差診療所）				
8	月					
9	火				対象／65歳以上の方 内容／イスに座りながらの体操等 講師／理学療法士 小林道夫先生 他 ※バスで送迎します。ご希望の方は前日 までに乙部町地域包括支援センター （電話62-5845）へご連絡ください。	
10	水	赤ちゃん相談	午前9時45分～10時受付	ケアセンターおとべ	対象／一般市民 内容／理学療法士による機能訓練指導 問合せ／乙部町国保病院 （電話62-2331）	
		赤ちゃん健診	午後1時～1時15分受付			
11	木	お達者びんしゃん教室	午前10時～11時30分	ケアセンターおとべ		
		リハビリ特診	午前10時～午後3時	国保病院		
12	金					
13	土	すくすく広場	午前9時30分～11時	つくし保育園	対象／1歳からのお子さんと保護者 内容／自由遊び・絵本の読み聞かせ等 問合せ／つくし保育園（電話62-2952）	
14	日	（休日当番医 半沢医院）				
15	月	健康相談	正午～1時	千岱野研修会館	対象／一般市民 内容／血圧測定、健康、育児に ついての相談	
16	火	ミニひよこサークル	午前10時～11時30分	町民体育館		
		介護予防のつどい	午後1時30分～3時	ケアセンターおとべ		
17	水					
18	木	三種混合予防接種	午後1時～1時30分受付	国保病院		
		健康相談	午後1時30分～2時20分	ゆりの里活性化センター	（電話62-2311） 教育委員会 （電話62-2253）	
19	金	健康相談	午前9時～9時30分	三ツ谷愛郷会館		
			午前9時40分～10時10分	三ツ谷研修会館		
20	土					
21	日	春分の日				
22	月	振り替え休日 （休日当番医 乙部町国保病院）				
23	火	麻しん風しん混合予防接種	午後1時～1時30分受付	国保病院	対象／生後3か月～7歳6か月未満の お子さん	
		こころの健康相談	午後3時～4時	江差保健所		
24	水	びよびよ広場	午前10時～11時30分	ケアセンターおとべ	対象／1歳～1歳11か月までの お子さん	
25	木	お達者びんしゃん教室	午前10時～11時30分	ケアセンターおとべ		
		リハビリ特診	午前10時～午後3時	国保病院		
		1歳6か月児・3歳児健診	午後1時～1時30分受付	生きがい交流センター	内容／対人関係、アルコール問題、 ストレス、不登校、癡呆などの相談 ※事前に予約が必要 申込先／江差保健所健康推進課 （電話0139-52-1053）	
26	金					
27	土	南部松山清掃センターは機械点検整備のため休業となります。				
28	日	（休日当番医 厚沢部町国保病院）				
29	月				対象／0歳から1歳6か月までの お子さんと保護者 内容／自由遊び・交流	
30	火					
31	水				〈1歳6か月児・3歳児健診〉 対象／1歳6か月・3歳のお子さん	

〈備考〉 ○都合により変更することがありますが、あらかじめご了承ください。
○未定行事については後日、広報等でお知らせいたします。

「臨時消費生活相談所」を開設します！

「品物を注文したら大量に送られてきた」「訪問販売で高額な品物を買わされた」等の内容で困っている、悩んでいる事はありませんか？お気軽にご相談ください。

相談員：近藤 征昭さん（元町1自治会長・元町民相談員）
 日程：3月3日(水) ケアセンターおとべ(国保病院手前)
 13：30～15：30
 3月17日(水) プラザおとべ（乙部町商工会）
 13：30～15：30
 お問い合わせ：乙部町地域包括支援センター
 電話62-5845 担当：町中

▶奨学生を募集します◀

町では、保護者が町内に居住されている方で、経済的理由により高等学校等への修学が困難な方へ、奨学資金を貸与します。

ア. 一般貸与

大学、短期大学、高等専門学校、高等学校に入学、在学している人に貸与します。

イ. 産業後継者特別貸与

農業高等学校及び水産高等学校に進学し、卒業後町内で農・漁業に従事しようとする人に貸与します。

▽貸与額

	区 分	貸 与 額
一般貸与	高等学校	月額 13,000円
	専修学校・高等専門学校・短大	月額 16,000円
	大 学	月額 32,000円
	産業後継者特別貸付	月額 25,000円

※応募が多数の場合は、産業後継者特別貸付を優先させていただきます。

※町税等に滞納がある場合は、貸付できないことがあります。

※他の制度により奨学資金の貸与を受ける場合は、貸付できません。

▽申込期限 4月9日(金)まで

申込方法など詳しくは、役場総務課へお問合せください。
 (電話62-2311)

国家公務員採用試験のお知らせ

〈大学卒業程度〉

試験名	受付期間	
	インターネット	郵送又は持参
国家公務員採用Ⅰ種試験	4月1日(木)9:00～ 4月3日(土)22:00	4月1日(木)～ 4月8日(木)
国家公務員採用Ⅱ種試験	4月10日(土)9:00～ 4月14日(土)17:00	4月12日(月)～ 4月21日(木)

〈高等学校卒業程度〉

国家公務員採用Ⅲ種試験 受付期間：6月22日(火)～6月29日(火)

☆受験資格等については、下記にお問合せ下さい。

問合せ先：人事院北海道事務局第二課試験係

電話011-241-1248

*人事院ホームページもご参照ください。

「採用情報ナビ」<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>



お知らせ

運転免許証の更新
お済みですか

三月の運転免許更新時講習の日程は、次のとおりです。

▽3月4日(木)	江差町文化会館・小ホール	13時00分	優良運転者講習	13時00分
▽3月16日(火)	江差町文化会館・小ホール	13時00分	優良運転者講習	13時00分
▽3月16日(火)	江差町文化会館・小ホール	13時45分	違反運転者講習	13時45分
初回運転者講習		15時00分		

『人材開発センター 3月実施事業』

「ワード2007応用講習（午前の部・夜間の部）」

日程 3月16日(火)～19日(金) 計4日間
 時間 10:00～12:00 (午前の部) 18:30～20:30 (夜間の部)
 受講料 一般6,000円(テキスト代込) 会員4,800円(テキスト代込)
 定員 10名 申込締切 3月8日(月)まで
 内容等 色々な書式設定、図形や SmartArt を使った応用的な文書、差し込み印刷、フォームの作成などの事務的な機能など。

「エクセル2007応用講習（午前の部・夜間の部）」

日程 3月23日(火)～26日(金) 計4日間
 時間 10:00～12:00 (午前の部) 18:30～20:30 (夜間の部)
 受講料 一般6,000円(テキスト代込) 会員4,800円(テキスト代込)
 定員 10名 申込締切 3月15日(月)まで
 内容等 様々な関数の使い方、グラフィックの作成、ピボットテーブル、マクロを使った自動処理。

「アーク溶接特別教育講習」

日程 3月12日(金)～14日(日) 9:00～17:00 計3日間
 定員 20名 対象 満18歳以上の方。(高校生も可)
 受講料 一般15,000円(テキスト代込) 会員12,000円(テキスト代込)
 申込締切 3月5日(金)まで
 内容等 アーク溶接機を用いて行う金属の溶接、溶断等の業務に係わる特別教育。

講習会受講者を募集

建災防江差分会では、有資格者の充足を図るため、下記のとおり講習会を開催致します。

会場はいずれも檜山建設会館（江差町字円山）、申込み期限は3月26日(金)まで。

講習名	日時	受講料
足場の組立等作業主任者能力向上 (定期)教育(再教育)	4月7日(水)9:00	8,800円
車両系建設機械(整)安全衛生(再教育)	4月8日(木)9:00	8,800円
玉掛安全衛生教育(再教育)	4月9日(金)9:00	8,800円

※問合せ・申込みは同分会

(檜山建設協会内 電話0139-52-1813) まで

3月は《 》です。

(8)

国税専門官試験日程等

受験申込受付期間：4月1日(木)～4月14日(木)
 (郵送の場合は4月14日(木)までの通信日付印有効)
 第1次試験：6月13日(日)
 第2次試験：7月20日(火)～7月27日(火)のうち指定する日
 最終合格発表日：8月20日(金)

受験資格

- 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
- 平成元年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 (1)大学を卒業した者及び平成23年3月までに大学を卒業する見込みの者
 (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

その他

受験申込書はできるだけ郵送(簡易書留)にしてください。

受験申込先

札幌国税局 (札幌市で受験する者)

問い合わせ先

札幌国税局 人事第二課 人事専門官 (採用担当)
 電話011-231-5011・内線2315
 〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目
 (札幌第二合同庁舎)

介護予防のつどい

～介護予防で健康呼ぼう！～

「年だから身体が弱っていくのはしかたがない」と考えていませんか。生活の中のちょっとした工夫で老化を防ぐことは出来なくても、低下をゆるやかにすることは出来ます。介護予防は健康づくりの一環で、取り組み始めるのに早すぎることはありません。ぜひ、この機会に高齢期の健康づくりを考えてみませんか。

どなたでもご参加ください

内 容

○寸 劇

「じいちゃん、ばあちゃんのなにげない毎日
 ～こんなことよくあるね～」(劇団きらら)

○講 演

「健康寿命のおはなし」
 乙部町国保病院副院長 須藤 正人 先生

日 時 3月16日(火) 13:30～15:00

場 所 ケアセンターおとべ

送迎バスが出ます。

(ご利用の際は連絡をお願いします)

会場の都合上、お申し込み下さい

●お問合せ・申込み●

乙部町地域包括支援センター 電話62-5845

道立江差病院からお知らせ

外来診療体制 3月の診療予定です

	午 前	午 後
循環器内科	月～金曜日	月・金曜日
消化器内科	月～金曜日	火・水曜日
呼吸器内科	金曜日	木曜日
外 科	月～金曜日	
整形外科	月～金曜日	
小 児 科	月～金曜日	
泌尿器科	月～金曜日	水曜日
神経精神科	月～金曜日	月曜日
産 婦 人 科	月～金曜日	
耳鼻咽喉科	10日(水)・11日(木) 24日(水)・25日(木)	10日(水)・24日(木)
眼 科	木曜日	3日(水)・17日(水)・24日(水)
皮 膚 科	火曜日	
神 経 内 科	18日(木)	

診療日は、予定であり変更になる場合もあります。
 事前に病院に御確認の上、受診して下さい。

受付時間

午前… 8:00～11:30 (初診の方は、9:00～)
 午後… 1:00～2:30

糖尿病患者さんは「足」を見ましょう。

血糖コントロールが不十分な状況で下肢に神経障害や血行障害があると、足の傷ややけどなどで細菌感染をきっかけに足病変が生じます。その原因は小さな足の傷や靴擦れ、水虫、低温やけどなどがほとんどです。「そのうち治るだろう」と思って放置したり、自己流の手当がうまくいかなかった場合、足が黒ずんで腐ったようになり、骨にまで炎症がおよぶと、やむなく下肢を切断しなくてはならないこともあります。日常生活の中でこまめに自分の足を観察し、常に清潔に保ちましょう。少しでも足の様子がおかしければ主治医に相談しましょう。



婦人科からのお知らせ

子宮頸ガン予防ワクチンの接種ができるようになりました。ぜひ、当院の産婦人科にご相談ください。

- 10歳以上の女性が接種対象です。
- 0・1・6か月後の計3回接種となります。



看護職員募集のお知らせ：看護職員を募集しております。採用年齢制限等については緩和しております。お気軽に総看護師長までお電話ください。電話52-0036 (内線202) 藍葉

シバふれあい富岡 スキー場で冬の楽しみを満喫



富岡スキー場で一月二十四日に『シバレ・ふれあい富岡2010』が開催され、町内外から約二百二十人が参加し、スキーやゲームを楽しみました。

当日は、午前中に歩くスキーの講習会やスキー教室が行われ、昼食に千岱野そば愛好会と富岡たんぼ協会がそばを用意。また、ファーム道産馬からお汁粉のプレゼントもありました。

ゲームは、雪上パークゴルフと雪球的当て、みかん拾いが行われ、ナイスショットがでると会場は盛り上がり、みかんを拾おうと必死で走って息を切らす姿に歓声が沸いていました。

参加者らは「今年は雪もよくて良いコンディションですね。おいしい昼食を食べて親子で楽しめるので来年も楽しみ」などと話していました。



▲●●●

「重度障害者タクシー料金助成券」と「高齢者交通費助成割引証」の申請を受け付けます。

今年4月から、重度障害者タクシー助成券と高齢者交通費助成割引証の交付を受けるためには、申請が必要となります。

このため、申請受付を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

重度障害者タクシー料金助成

概要：タクシー利用料金の助成
対象者：下肢機能又は体幹機能障害で1級から3級の方

高齢者交通費助成

概要：最寄のバス停と道立江差病院間の函館バスの利用運賃半額
対象者：70歳以上の方
65歳以上69歳未満の方で後期高齢者医療保険加入の方

- ・申請に必要なもの 印かん
- ・お問合せ 役場町民課福祉係（電話62-2311）

月日	受付時間	場 所
3月16日(火)	13:15~14:15	姫川ふれあいセンター
		豊浜漁村センター
	14:30~15:30	鳥山ゆりの里活性化センター
15:45~16:45	三ツ谷研修会館	
	元和交遊館	
随 時		栄浜ふれあいセンター
		役場町民課福祉係

町の人口

= 1月末現在 =

世帯数 2,001(-3) <-15>
人口 4,548(-3) <-38>
男 2,103(±0) <-25>
女 2,445(-3) <-13>
() 内は前月との比較増減
< > 内は3月末からの累計増減

※この欄に掲載を希望しない方は、届出の際、窓口へお申し出ください。

森 トミさん(91歳) 元和
原田 明さん(60歳) 姫川
上田 義治さん(84歳) 元和
新谷 岩子さん(60歳) 館浦
米坂 ソノさん(90歳) 旭岱
能登谷 渥子さん(66歳) 館浦
鈴木 八重さん(90歳) 緑町
石山 リツさん(80歳) 豊浜

小野 由結さん(聖華女子大卒) 鳥山
おくやみ
申し上げます



● 1月15日~2月14日 ●
こんにちは
よろしくね

よろこび
かなしみ

編集後記

今年度もあと一か月、卒業などを身近に控えた皆さん、そろそろ次のステップを踏み出す準備はできましたか？

三月は、なにかとそわそわする時期ですが、新しいスタートの月の助走期間として、健康には十分気を付けてください。

また、年度末になると送別会などで夜のお付き合いも増える時期です。

色々な意味で健康第一に年度末を乗り切りましょう。

広報おとべ

平成22年3月1日発行(第487号)
編集・発行 乙部町総務課企画室企画係
〒043-0103 北海道乙部町緑町388
(TEL) 0139-62-2311 (FAX) 0139-62-2939
ホームページ <http://www.town.otobe.lg.jp>



間伐で未来につなぐ北の森

この用紙は、原材料の一部に道産間伐材を使用しております。

3月は《 》です。